

平成20年度年間授業計画 第1学年(国語)

月	学習内容(単元)	時間数	書写	年間学習目標
4	うれしいひ はきはきあいさつ／おはなしききたいな あいうえおのうた	7 6 6	2	(関心・意欲・態度) ・ 国語に対する関心を持ち、話し合ったり、書いたり、楽しんで読書したりしようとする。
5	あいうえお／じをかこう あめですよ／ふたとぶた わにがわになる／ことばあそび はなしたいなききたいな／ねことねっこ あひるのあくび	6 6 6 6 6	3	
6	みんなであいうえお てがみ てがみをかこう／おばさんとおばあさん どうぶつのはな／いしやといしや	6 6 5 8	4	(話すこと・聞くこと) ・ 相手に応じ、経験したことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないで聞いたりする。
7	きいてきいて／よんでよんで／はへを おおきなかぶ ほんがよみたいな／みんなにしらせよう	8 6 6	2	
9	かんじのはなし かぞえうた／かずをあらわすかんじ じゆうさくぶん	16 7	4	(書くこと) ・ 経験したことや想像したことなどについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。
10	一 おはなしだいすき サラダでげんき ことばあそびうたをつくろう	18 5	2	(読むこと) ・ 書かれている事柄の順序や場面の様子に気づきながら読む。
11	二 のりもののことをしらべよう いろいろなふね 三 ようすをおもいうかべながらよもう おとうとねずみのチロ どくしょかんそうぶん	13 8 8	3	
12	かたかなをかきましょう／ことばのひろば 四 よく見てかこう わたしのはっけん よう日のかん字をおぼえましょう／ことばのひろば	4 12 4	2	(知識・理解・技能) ・ 音声、文字、語句、文や文章、言葉づかいなどの国語についての基礎的な事柄について理解する。書写では、文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しくていねいに書く。
1	五 いろいろなじゃんけんについてはなしあおう なんのなかまでしょう／ことばのひろば じゆうさくぶん	15 4 6	4	
2	六 おはなしをたのしもう はるのゆきだるま かたちを気をつけてかきましょう／ことばのひろば	15 4	2	
3	じゆうさくぶん 七 すきな本のかたをかこう 本とともだち	8 13	2	
年間授業時数		272時間		
学習方法	読み聞かせや動作化等の楽しい活動を取り入れて、関心・意欲を高めながら学習を進めていきます。 音読練習、文字を正確に書くための練習、漢字練習などの時間を毎日のように位置づけ、音声、文字、語句、文や文章、言葉づかいなどの国語についての基礎的な事項の定着を図っていきます。 劇、紙芝居、ペープサートなどで楽しくお話を聞いたり、発表会などで順序に気をつけながら話したり、お手紙や絵本作りのような楽しく書く活動を取り入れたりして学習を進めていきます。			
評価について	学習の結果だけでなく、学習の経過(取り組みや努力)も評価に加えていきたいと思います。 単元ごとに行うテスト、適宜行う小テスト(本読みテスト、漢字テストなど)、ワークシート、提出物、発言の様子(回数や内容)、作文、感想文、などによって評価します。			

平成20年度年間授業計画 第1学年(算数)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	もりに いこう	2	(関心・意欲・態度) ・ 数量や図形に親しみを持ち、それらについて様々な経験をもととする。 (考え方) ・ 見通しを持ち、既習学習を生かしながら、具体的な活動を通して、関係を見つけたり、順序だてて考えたりすることができる。 (表現・処理) ・ たし算・ひき算の計算が正確にでき、それを用いるとともに、ものの大きさを比較したり、身近な立体を観察したり構成したりする。 (知識・理解) ・ 整数の意味と表し方、整数の計算の意味、量や図形についての基礎を理解する。
5	1 10までのかず	10	
	2 いくつといくつ	4	
6	3 なんばんめ	2	
	4 たしざん(1)	10	
7	5 ひきざん(1)	11	
	おさらい	1	
9	6 かたち	4	
	7 10よりおおきいかず	8	
10	どちらがおおい かすを さがそう	1 2	
11	8 たしざん(2) たしざん すごろく	12 2	
12	9 ひきざん(2) すうじの かくれんぼ	12 2	
	10 たすのかな ひくのかな	2	
1	おさらい	2	
	11 ながさくらべ	5	
2	12 おおきなかず こうえんで	12 1	
3	12 1ねんのまとめ ぴったり10にしよう ぴったり0にしよう	5 2 2	
年間授業時数		114	
学習方法	「算数はたのしいね。」「算数って便利だね。」と、子どもたちが実感するような算数の授業をめざし、子どもたちが主体的に問題に取り組めるよう具体物を使って数えたり、測定したり、また、身近な問題を取り上げたりする活動を行います。 1年生ではたし算・ひき算の学習が大きな割合を占めるので、実際に操作したり言葉で表現したりしながら理解をすすめるとともに、カードやドリルなどによる繰り返し学習を行い、完全習得をめざします。 基礎的・基本的な学習内容の確実な理解と定着のために、学期の終わりには楽しく復習する時間を設けます。		
評価について	単元ごとに行うテストだけでなく、平素のプリントやドリル、ノート、学習中の意欲や発表などで評価します。		

平成20年度年間授業計画 第1学年(生活科)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	いちねんせいになったよ ・みんななかよし ・なにがあるかな	15	(生活への関心・意欲・態度) ・身近な環境や自分自身に関心を持ち、進んでそれらとかかわり、楽しく学習や生活をしようとする。
5	・さあたんけんた ・がっこうのまわりをさんぽしようよ ぐんぐんのびろ	4	
6	・あさがおをうえよう ・せわ あそびばへいこう	7	(活動や体験についての思考・表現) ・具体的な活動や体験について自分なりに考えたり、工夫したりして、それを素直に表現することができる。
7	・なにをしてあそぼうかな なつがきたよ	6	
9	・あつくなってきたね ・たのしいなつやすみ げんきにそだて ぐんぐんのびろ	5 9	(身近な環境や自分についての気づき) ・具体的な活動や体験をしながら、自分と身近な人、社会、自然とのかかわり及び自分自身のよさなどに気づく。
10	・たねとり ・きゅうこんのうえつけ、せわ だいすきだよ	9	
11	・いえでこんなことしたよ ・しごとめいじんになれるかな ・いえでもチャレンジ!! あきになったねきもちがいいね	17	
12	・なにをしてあそぼうかな ・あそぼうかざろう ・さあ、あつまれあきフェスタ ・やってみよう! わくわくふゆがやってきた	14	
1	・たのしみだね ふゆやすみ ・もうすぐお正月 ・きたかぜとともだち ・とんどまつり ・むかしのあそびをしよう		
2	・せかいのあそび ぐんぐんのびろ	5	
3	・きゅうこんのせわ たのしかったね 1ねんかん ・おもいでがいっぱいできたよ ・あたらしい1ねんせいがるよ	11	
年間授業時数		102	
学習方法	「子どもの生活から始まり、生活に戻る」活動を工夫します。 学校や地域の特色を生かしながら見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなどして、直接働きかける学習活動を行い、そうした活動の楽しさやそこで気づいたことを言葉、絵、動作、劇化などによって表現します。 身近な幼児や高齢者、他学年など多様な人々とふれ合うような活動や体験を取り入れます。		
評価について	子どもたちの行動を観察したり、つぶやきを聞いたりしながら、評価していきます。 発見カード・記録カード・がんばりカードなどや、発表会の様子、作品などで評価していきます。		

平成20年度年間授業計画 第1学年(音楽)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	うたで ともだちをつくろう ・うたで さんぽ ・ぞうさんの さんぽ ・てと てで あいさつ	1 1	(関心・意欲・態度) ・ 音楽に対する興味・関心を持ち、進んで音楽活動を楽しもうとする。
5	みっきい まうす マーチ ・ひらいた ひらいた		
6	おんがくに あわせて あそぼう せいじゃの こうしん たぬきの たいこ ・まねっこあそび	1 3	(表現) ・ 音楽にあわせてリズムを表現したり、楽器を演奏したりして、基本的な技能を身に付け、音楽表現の楽しさを感じることができる。
7	・じゃんけんぽん ・けんけん ぱ ・たなばたさま ・うみ		
9	リズムに のって あそぼう しろくまの ジェンカ ・てを たたきましょ ・ぶん ぶん ぶん ・ことばあそび	6	(鑑賞) ・ 音楽の楽しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。
10	いい おとを みつけて あそぼう ・どんぐりさんの おうち ・ばす ばす はしる	1 2	
11	みつばちの ぼうけん ・ひのまる ・おちば ・おとあそび		
12	ようすを おもいうかべよう おどる こねこ ・きらきらぼし ・はる なつ あき ぶゆ ・おしょうがつ	8	
1	みんなで あわせよう かえるの ルンバ ・とんくるりん ばんくるりん	1 4	
2	・こいぬの マーチ ・あいあい ・うれしい ひなまつり		
3	のびのびと うたおう ・そろそろ はるですよ ものがたりと おんがく ・おむすび ころりん ・きみがよ	4	
年 間 授 業 時 数		6 8	
学習方法	身体表現やリズム遊びを通して、友達と心を合わせて表現する楽しみを味わわせ、生き生きとした授業を進めます。 音楽に合わせてリズムを打ったり、範唱や伴奏に気をつけて歌ったり、鍵盤ハーモニカでは簡単な旋律を演奏したりします。これらの学習は「楽しい」という実感の中で進められることが大切で、個性を認め、一人一人の良さを生かす場を作りながら活動できるような工夫をします。 生活の中に歌を積極的に取り入れていきます。		
評価について	表情豊かに表現したり、音楽に合わせてリズムを打ったり、楽しく歌ったりして、音楽を楽しみ、音楽に親しんでいるかを評価します。 表現・技能についても、子ども一人一人の伸びを大切にし、意欲を高める評価をします。		

平成20年度年間授業計画 第1学年(図工)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	ばすあそび	6	(関心・意欲・態度) ・ 自分の思いをもち、進んで表現活動を楽しみ、作り出す喜びを味わおうとすることができる。 (発想や構想の能力) ・ 感じたことや考えたことなどをもとに想像力を働かせながら自分らしい発想をし、よさや美しさなどを考え、豊かな表現をすることができる。 (創造的な技能) ・ 表したい思いや意図に応じて、技能を生かして表し方を工夫することができる。 (鑑賞の能力) ・ かいたり作ったりしたものの造形的なおもしろさなどに気付いたり、楽しく見たりすることができる。
5	すきなものなあに	2	
	たのしいかざり	4	
6	へんしんかめん	4	
	たのしいな すごいな	4	
7	きょうかしよびじゅつかん 【さわってかんじて】	2	
9	はこ ハコ はこ	4	
	ねんどでたしざん	4	
10	こっちにおいでよ	4	
	おもしろいかたちいっぱい	4	
11	えのぐあそび	8	
12	みて みて おはなし	4	
1	どんどんならべて	6	
2	ウキウキ ドキドキ	4	
	ニョキニョキコロコロ	4	
3	さくひんいれ	4	
年間授業時数		68	
学習方法	造形活動を楽しむことが重要なねらいであり、題材や材料など、意欲をかきたてるような単元を設定します。 造形活動の材料は、児童の身近にあるものを取り上げるようにします。 一人一人が自分の思いで活動を進めることができるようにし、その子らしい表現の試みを認めるようにします。 材料や用具、活動場所については、事故防止に十分配慮します。		
評価について	作品だけでなく、造形活動の過程においても評価します。 造形活動に対して意欲的に取り組んでいるか、自分の発想を意識して表現しているか、自分の思いついた方法で表現しているか、等で評価します。 作品については、思いや意図、形や色の工夫、材料の生かし方などにより、多角的に評価します。		

平成20年度年間授業計画 第1学年(体育)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	ならびっこ	1	(関心・意欲・態度) ・ だれとでも仲良く運動しようとする。 ・ 健康・安全に留意して楽しく運動しようとする。 (思考・判断) ・ 基本の運動やゲームの仕方を考え、工夫することができる。 (運動の技能) ・ 基本の運動やゲームを楽しく行うために必要な技能を身に付けている。
	ゆうぐあそび	3	
	おにあそび	2	
	新たいりよくテスト	10	
5	うんどうかいをたのしもう	11	
6	ボールあそび	2	
7	みずあそび	12	
9	リレーあそび	5	
10	てつぼう	3	
	ドッジボール	12	
11	とびばこ・マット・へいきんたい	5	
12	なわとび	8	
1	がんばりっこ	6	
2			
3	サッカーゲーム	10	
年間授業時数		90	
学習方法	どの子どもも達成感をもつことができるように、自分の決めた目標に向けて挑戦できるような学習を取り入れます。 ゲームでは、みんなが楽しめるようなルールを工夫して考えることを重視します。		
評価について	運動技能についての評価だけでなく、関心や意欲を重視します。 運動の楽しさを味わうための工夫や、自分の運動能力に応じた目標に向けた努力の様子を評価します。 自己評価カードや児童相互の評価も大切にします。		